

集団授業+ウイングネットで大学受験を強化

集団 映像

兵庫県A塾 対象：高 ▶▶▶ 充実のラインナップで難関大受験への対応力も向上

数学以外の専任講師がない中、難関国立大を志望する生徒に対応するべくウイングネットを導入。第一志望合格を勝ち取るために、①マイプランノートの作成 ②個別学習相談&アドバイス ③生徒一人ひとりの合格カリキュラムの作成 ④専用演習室の完備をしている。
○先生の声「高3のコンテンツが充実しているのは当然ですが、高1、高2のラインナップが豊富で充実していることが大きな魅力です。学校の評定が取れると同時に、大学入試にも対応できているのが気に入りました」「来月から教科を変えたいとか、生徒のレベルに合わせてベーシックウイングからアドバンスウイングに変えるなど、講座を変更しやすいのもポイントです」

圧倒的コンテンツ量で、幅広い学力層の受験に対応

個別 映像

B塾 対象：中 高 ▶▶▶ 創業10年で48教場を展開する個別指導塾の活用法

幅広い学力層に対応できる教材を探してウイングネットを導入。もともと国公立大学への進学志向が強く「なんとか国公立大学へ」と考える方が非常に多い地域で、幅広い学力層の生徒が集まってくる。私立大学に比べ、必要な科目数が多い国公立大学入試では苦手科目の克服が大きな課題だが、苦手意識を持つ生徒に基礎講座が絶大な効果を発揮している。
○先生の声「ウイングネットは日常の学習から受験講座まであらゆるレベルがカバーされており、管理ツールも充実しています」「直近ではセンター試験終了後に「自己採点で化学が満点だった」と連絡してきた生徒が一番印象に残っています。その生徒が化学基礎の講座を開始したのは高3の10月。開始当初の得点はわずか4点でした」「授業は単元毎に授業が細かく分けられ、合間に入る確認テストが生徒とのコミュニケーションにとっても役立っています。受講状況を見ながら生徒へ声かけを行うことで社員やスタッフとの関わりが増え、退塾者も激減しました」

中高生ともに、生徒自身に考えさせる学習で成績向上

自立 映像

群馬県C塾 対象：中 高 ▶▶▶ 映像授業で理解→問題演習→解答・解説を受けて理解を深める

最大の特徴は、週一度実施している「コーチング・ホームルーム」と「週次面談」。大学入試に向けて今できること、勉強することの意味とメリットなど、長期的な展望を考える機会を設けて、生徒のモチベーションアップを図っている。「コーチング・ホームルーム」でゴールを設定した後、ウイングネットを使って学習を実施。
○先生の声「ウイングネットスタッフが担当としてくれるのですが、現場の講師が今まさにほしいと思っている情報や教室運営にすぐ役立つアドバイスをくれることがありがたいです」「販促物やイベントの提案など、集客や営業ツールが充実しています」「中3の時全県模試で偏差値38だったのが58になり、高校生になっても自ら勉強し、結局国公立大学に進学しました」



個別指導から自立型個別指導へ

自立 映像

三重県D塾 対象：中 高 ▶▶▶ ウイングネットで生徒からの様々なニーズへ対応可能に

日々の学習はベーシックウイングで学校の予習を進め、学校で復習をするという形を学習サイクルのベースにしている。そして、試験前の期間は見放題であるベーシックウイングの強みを活かし、集中的な試験対策を行い生徒からも評判。
○生徒の声「メリハリある勉強ができて塾に通いやすい」
○先生の声「高校生、特に高1、2年生は部活が忙しく帰宅も遅いの実情。高校生で指導時間が1コマ60分というのは短く感じるかもしれませんが、ベーシックウイングを活用すれば1週間で結構なコマ数がとれるので、生徒も部活と両立させながら塾に通わせることができました」「どんなに優れた教材でも、導入授業をやらずに演習に取り組みせれば、理解していない生徒を混乱させるだけです。だからと言って、講師が常に張り付いては従来型の個別指導になってしまいます。自立型の場合、「導入の映像授業」がまさに命であり、ウイングネットではそれが実現できました」

充実の中学生コンテンツで「学び放題」を実現

自立 映像

奈良県E塾 対象：小 中 高 ▶▶▶ 導入の決め手は、充実した中学生コンテンツ

先生が黒板を使って学習のポイントをまとめながら、学校の教科書内容を進めていくウイングネット。高校受験対策も充実していると実感。
○先生の声「あまり得意ではない教科指導のサポートや、チューターが質問に答えてくれるところも助かっています」「十分すぎるフォローで、導入直後の入試でも上位校への合格者が出ました」「小学生向けにもウイングネットを導入したところ、中学校進学時の継続率が格段に上がりました。同じ教材で同じように学習を進められるところが、好評のようです」

完全個別指導×ウイングネットでどんな生徒にも

個別 映像

東京都F塾 対象：小中高 ▶▶▶ 生徒一人ひとりに合わせたコーディネート

高校受験の5教科、大学受験の最大9教科を全て1:1の個別指導で対応することは費用の面でも現実的でなく、生徒の希望科目によっては、専門の先生を用意できないことも。生徒の要望に合わせてプラスアルファの部分で映像を組み込んでいくことが、どんな生徒にも対応できる最適な形だという結論に辿り着く。

○先生の声「ウイングネット導入にあたっては、他社の映像教材とも比較検討しました。決め手となったのは授業の充実ぶりです。科目別・レベル別・目的別に分けられた商品体系・商品数はウイングネットが突出していました。高校社会も全教科揃うなど、他社が敬遠するような受講希望者が少ない科目を見ると一目瞭然です。市進には「求めている生徒がいるなら全て作ろう！子供のためになることはなんでもやろうよ！」という姿勢があり、私は心から尊敬しています」



看板そのままに「集団×映像」のハイブリッドを実現

集団 映像

兵庫県G塾 対象：高 ▶▶▶ 自塾の看板やブランドを活かせるのがウイングネットの魅力

高校1.2年では集団のライブ授業を実施。徹底的に基礎力を養い定期テストで点を取って、高3から大学受験コンテンツが強いウイングネットで受験体制に入る。高1.2年生も、ハードな部活に入っていたり遠方から通っている生徒には、自分の都合のいい時間に勉強できるウイングネットを活用。

○先生の声「ウイングネットはFCではないから、塾の看板やブランドはそのままにして導入できるのが魅力的です」
「野球部を高3の6月に引退し、偏差値38だった生徒がそこから約20も偏差値を上げて、関西学院大学に合格できました」

「小中高」フルラインナップ導入のポイント

映像

群馬県H塾 対象：小中高 ▶▶▶ ベテラン教室長も太鼓判の映像授業

開校以来12年集団指導を続けてきたが、年々生徒のレベル差が大きくなり一斉指導では授業の焦点が合わせづらくなってきたと痛感。さらに、卒業した元中3生の成績低下を目の当たりにしてウイングネット導入を決意。

○先生の声「ウイングネットを取り入れるにあたり、はじめに説明会を実施して映像授業導入の目的を御父母・本人にキチンと理解してもらいました。そして比較的映像授業に慣れている高校生→中学生→小学生と年を追うごとに導入学年を増やしていったのが、ポイントのひとつです」
「初年度に映像授業だけで東京外大合格を出せたのは衝撃で、以降授業はほぼ映像です。効果も上がっており、中2の期末テスト平均が5科286.2点に対して自塾生平均は422.2点で400点オーバー続出、という状態です」

「小中高」フルラインナップを柔軟に取り入れる

集団 個別 映像

茨城県I塾 対象：小中高 ▶▶▶ 夏期講習で中3生約半数が5教科で50点アップ!

「勉強は楽しいものだし、何かをできるようになるのは楽しいこと。それを子どもたちに伝えたい」との思いから、2014年に開校。「できるだけ安価で良質な授業を提供すること」を塾のコンセプトに。授業で予定している単元を事前に視聴する形の、反転学習としてウイングネットを活用している。

○先生の声「導入の決め手は中学受験にも対応していることと、圧倒的なコンテンツ量でした。初期費用が安価だったことや明確な料金体系も魅力でした」
「集団指導の生徒は、普段のウイングネットが少なめ。そのため、集団指導の生徒には長期休業中にウイングネットを受けさせたところ、すぐに結果に表れました。ウイングネットの講座を活用した夏期講習を受講した子としなかった子では、テストの点で大きく差が開いたのです。5教科で100点アップの子もいたほどです。中学3年生では約半数が50点もアップさせています」

コロナ禍にも対応し、過去最大の生徒数に

映像

千葉県J塾 対象：小中高 ▶▶▶ 学校が休校でも学びを続けられる様に対処

新型コロナの影響により、学校のGIGAスクール構想や学習塾の映像授業の配信やオンライン授業が早まったおかげで、特に保護者から映像授業は受け入れられやすくなった。

○先生の声「生徒は小学生から高校生、浪人生までいますが、ウチの塾は高校生が半分以上を占めています。ビジネス的な観点で言えば非常に利益率も高いのですが、逆に言えば、もしそこが崩れたら終わりだとも思っています。ですから、学校休校中もウイングネットを使って自宅で学習できるようしっかりと対処しました。その時の対応が口コミで広がり、生徒の増加につながったのかもしれない」